

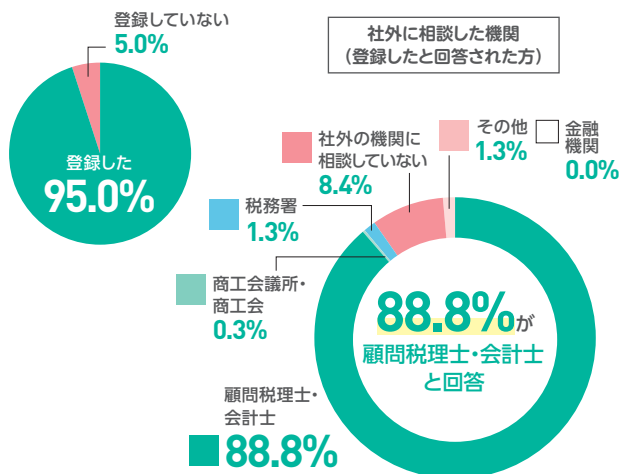
インボイス制度への対応と影響について

2023年10月1日よりインボイス制度が開始となりました。インボイス(適格請求書)とは売り手が買い手に対して、正確な適正税率や消費税額を伝えるものであり、登録番号など一定の事項が記載された請求書などのことを言います。今回はインボイス制度への対応と影響についてアンケートを実施いたしました。

調査時期 / 2024年2月14日～3月7日 調査対象企業数 / 1599社 有効回答数 / 436社 有効回答率 / 27.3% ※四捨五入の関係で構成比の合計が100にならない場合があります。

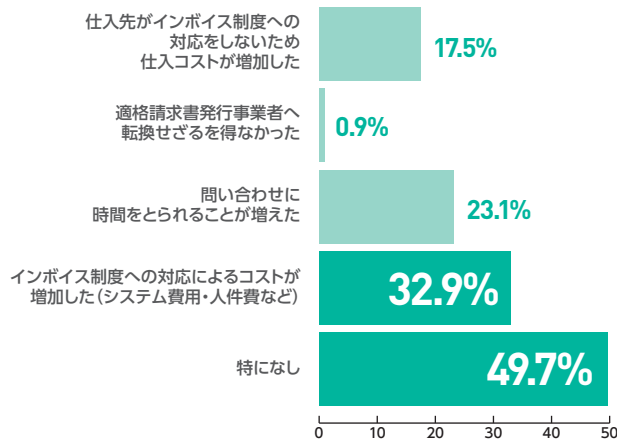
Q1

貴社は適格請求書発行事業者へ登録しましたか。「登録した」と回答された方は登録に際し、社外の機関に相談されましたか。 ※それぞれ1つ選択



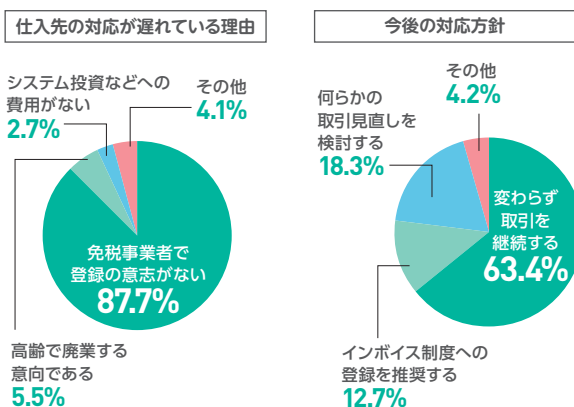
Q2

インボイス制度の開始により、貴社において何か影響はありましたか。 ※最大2つ選択



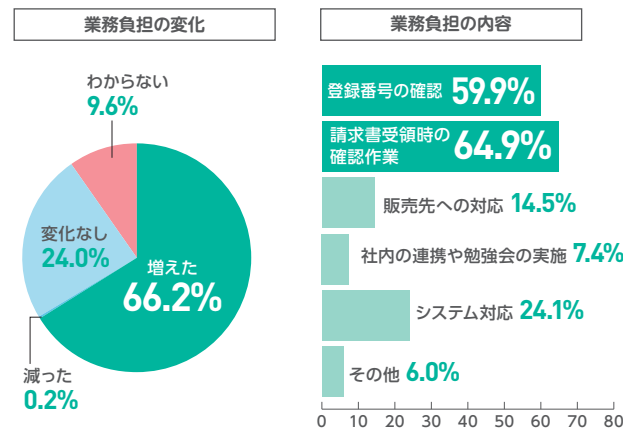
Q3

Q2にて「仕入先がインボイス制度への対応をしないため仕入コストが増加した」を選択された方は対応が遅れていると思われる理由と、今後の対応方針をお答えください。 ※それぞれ1つ選択



Q4

インボイス制度の開始により業務負担に変化はありましたか。 ※1つ選択
「増えた」を回答された方は具体的にどのような業務負担が増えましたか。 ※最大2つ選択



Q5

令和5年度税制改正により、2024年1月1日以後に電子データで受け取った帳簿書類等は原則電子取引データでの保存が義務化されました。貴社の対応についてお答えください。 ※1つ選択

